



2008年12月1日
改訂 2009年2月21日

「レスコンシンポジウム2008」

(第9回レスキューロボットコンテスト説明会)のご案内

レスキューロボットコンテスト実行委員会

実行委員長 土井 智晴

(大阪府立工業高等専門学校 総合工学システム学科 准教授)

来る12月13日に「レスコンシンポジウム2008」を下記の要領で開催いたします。

レスキューロボットコンテスト実行委員会では、防災や災害対応の啓発と創造性教育の場の提供を目的として、「レスキューロボットコンテスト(レスコン)」を2000年から毎年実施しています。来年は「第9回レスキューロボットコンテスト」として、中間審査会を2009年7月5日に、競技会を8月8・9日に神戸にて開催いたします。本シンポジウムは、このコンテストの説明会を兼ねています。

また、レスコンに興味をお持ちの方だけでなく、一般の方々も対象として、災害救助やロボットに関する話題を提供いたします。講演の他に、消防隊のレスキュー資機材のデモも予定しており、貴重な体験ができるのではないかと思います。皆さまお誘い合せの上ご参加くださるようお願いいたします。

記

日時： 2008年12月13日 土曜日 13:00～17:00(受付11:00～13:30)

場所： 神戸市立青少年科学館 地下1階ホール
〒650-0046 神戸市中央区港島中町7-7-6
三宮駅よりポートライナーで13分、南公園(IKEA前)駅下車東へ徒歩3分
<http://kobe-kagakukan.jp/>

主催： レスキューロボットコンテスト実行委員会、兵庫県、神戸市、読売新聞大阪本社

特別共催： 総務省消防庁、日本消防検定協会

共催： 計測自動制御学会システムインテグレーション部門

協力： 神戸市立青少年科学館

後援： 神戸市教育委員会

プログラム(敬称略):

司会： 二井見 博文 (産業技術短期大学)

13:00～13:10 「あいさつ・主旨説明」

土井 智晴 (大阪府立工業高等専門学校)

13:10～13:50 「阪神・淡路大震災における消防活動と新たに導入された資機材」

片岡 伸太郎 (神戸市水上消防署 消防士長)

13:50～14:30 「救助資機材のデモンストレーション」

神戸市水上消防署 特別高度救助隊 (スーパーイーグルこうべ)

15:00～15:10 「第9回レスキューロボットコンテストについて」

レスキューロボットコンテスト実行委員会

15:10～16:00 「第9回レスキューロボットコンテストの説明」

レスキューロボットコンテスト実行委員会

16:00～16:20 「年次報告とレスキュー工学大賞受賞の背景」

六甲おろしチーム (神戸大学)

16:20～16:40 「ミノーズにおけるレスコンボードの活用事例」

ミノーズチーム (岐阜工業高等専門学校)

16:40～17:00 Q&A



参加費： 無料(シンポジウム参加者は入館料無料)

参加資格： どなたでも参加していただくことができますが、必ず事前の申込をお願いいたします。

定員： 100名

参加申込： 下記の返信票に必要事項をご記入の上、12月9日(火)までに下記メールアドレス宛に電子メールでお申込ください。

メール送信先： office@rescue-robot-contest.org

ウェブページ： <http://www.rescue-robot-contest.org/>

----- 申込返信票 (12月9日必着) -----

宛先： office@rescue-robot-contest.org

題名： レスコンシンポジウム 2008 参加申込

2008年12月13日(土)のレスコンシンポジウム2008に参加します。

- ・ 名簿

氏名 年齢 所属

- ・ 連絡先(メールアドレス):
- ・ 家族やグループで参加される方は、名簿に必ず全員分の氏名・年齢・所属をご記入ください。行が足りない場合は追加してください。
- ・ 申込確認の返信をしますので、「連絡先」にメールアドレスをご記入ください。

以上